**第155回　福岡産科婦人科学会**

**プ　ロ　グ　ラ　ム**

会　場　　北九州国際会議場

　　　　　　　　　〒802-0001 　福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1

　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　093-541-5931

日　時　　**平成２９年９月２４日（日）**

　　　　 　　　　9:00～　理　　事　　会（22会議室）

　　　　　　　　10:00～　専門医制度委員会ならびに学会雑誌編集委員会（22会議室）

　　　　　　　　10:30～　評　議　員　会（21会議室）

　　　　　　　　11:30～　昼　　　　　食（評議員）

　　　　　　　　12:00～　専門医共通講習セミナー（メインホール）

　　　　　　　　13:10～　総　　　　　会（メインホール）

　　　　　　　　13:30～　学 術 講 演 会（メインホール）

　　　　　　　　16:52　　終　　　　　了

１. 講演時間は６分、質疑は３分。

２. 発表はPCパソコンで行います。必ずパソコンをお持ちください。

３. 枚数に制限はありませんが、講演時間に応じた常識的な枚数でお願い致します。

４. 学会参加費は1,000円です。今回昼食懇親会は行いませんので、昼食は済ませて

からご参加ください。評議員の先生にはお弁当（実費1,000円）をご用意します

ので、希望の先生は事前の申し込みをお願い致します。

５. 本学術集会は日産婦専門医制度研修会に認定されていますので、e医学会カード

（UMINカード）をご持参ください。

６. 専門医共通講習セミナーは、感染対策の講習会として1単位が付与されます。

**担　当　　産業医科大学　産科婦人科学教室**

**主　催　　北　九　州　ブ　ロ　ッ　ク**

**専門医共通講習（日本専門医機構）セミナー**

**１２：００～１３：００**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　座長：蜂須賀　徹（産業医科大学）

**「産婦人科領域でおさえておくべき感染対策の基本」**

　　　　　　　　　　　　　　　　鈴木克典（産業医科大学感染制御部　副部長）

※本セミナーは専門医共通講習（日本専門医機構）の必修講習である「感染対策」の

　講習会として１単位が付与されます。

　　　　　　　　　　　　　**一　般　講　演**

**第１群）１３：３０～１４：０６**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　座長：髙島　健（北九州市立医療センター）

1. **妊娠22週と妊娠13週に発症したDICの2症例**

福岡大学　産婦人科　　　　　　　　　　　　○深　川　怜　史・荒　木　陵　多

吉　川　賢　一・倉　員　真理子

夏　秋　伸　平・井　槌　大　介

倉　員　正　光・宮　本　新　吾

同　総合周産期母子医療センター　　　　　　　讃　井　絢　子・村　田　将　春

**２. SHiP(Spontaneous Hemoperitoneum in Pregnancy)症例の検討**

産業医科大学　産婦人科　　　　　　　　　　○榊　原　　優　・稲　垣　博　英

柴　原　真　美・遠　山　篤　史

柴　田　英　治・蜂須賀　　徹

同　総合周産期母子医療センター　　　　　　　森　　　博　士・荒　牧　　聡

**３．深部静脈血栓症合併妊娠で、産褥異常出血を来した一例**

九州大学　総合周産期母子医療センター　　　○廣　谷　賢一郎・蜂須賀　正　紘

中　野　嵩　大・城　戸　　咲

日　高　庸　博・藤　田　恭　之

加　藤　聖　子

**４. 産後過多出血における周産期Rapid Response Teamの構**築

飯塚病院　総合周産期母子医療センター　　　○深　見　達　弥・後　藤　麻　木

今　岡　咲　子・安　藤　美　穂

山　本　広　子・稲　村　真　世

中　村　寿美得・藤　　　庸　子

小　柳　貴　裕・近　藤　晴　彦

江　口　冬　樹・辻　岡　　寛

**第２群）１４：０７～１４：５２**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　座長：宮崎　博章（小倉記念病院）

**１. 未経産婦の腟内に充満する巨大子宮筋腫に対する腟式手術の2症例**

**～筋腫分娩と頸部筋腫～**

産業医科大学若松病院　産婦人科　　　　　　○茗　荷　　舞　・星　野　　香

吉　村　和　晃

　　　産業医科大学　産婦人科　　　　　　　　　　　蜂須賀　　徹

**２. 卵巣未熟奇形腫に合併した抗NMDA受容体脳炎の一例**

浜の町病院　産婦人科　　　　　　　　　　　○高　杉　篤　志・後　藤　　遥

蔵　本　和　孝・前　原　　都

中　西　貴　子・竹　内　麗　子

大　石　博　子・上　岡　陽　亮

**３. 腟悪性黒色腫の一例**

福岡大学　産婦人科　　　　　　　　　　　　○重　川　浩一郎・南　星　　旭

伊　東　智　宏・勝　田　隆　博

清　島　千　尋・漆　山　大　知

宮　原　大　輔・城　田　京　子

宮　本　新　吾

**４. 悪性腫瘍随伴網膜症を初発症状とした重複癌の1症例**

雪の聖母会　聖マリア病院　産婦人科　　　　○田　崎　慎　吾・葉　　　高　杉

小　泉　弥生子・福　井　聡　子

安　岡　真理子・坂　本　宜　隆

木　下　　雅　・田　崎　和　人

井　上　　茂　・黒　田　亜　紀

大　島　雅　恵・下　村　卓　也

堀　　　大　蔵・村　上　文　洋

同　病理科　　　　　　　　　　　　　　　　　西　田　直　代

**５. 卵巣癌術後に直腸子宮内膜症由来の漿粘液性癌を生じた1例**

久留米大学　産婦人科　　　　　　　　　　　〇桃　嵜　正　啓・河　野　光一郎

久　保　沙　代・藤　崎　可　菜

那　須　洋　紀・松　隈　　健

寺　田　貴　武・西　尾　　真

津　田　尚　武・牛　嶋　公　生

同　病理学講座　　　　　　　　　　　　　　　眞　田　咲　子

**第３群）１４：５３～１５：２９**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　座長：土岐　尚之（九州労災病院）

**１. 胎児完全房室ブロック発症ハイリスク妊婦にヒドロキシクロロキンを使用した1例**

国立病院機構　小倉医療センター　　　　　　○櫻　木　俊　秀・近　藤　恵　美

浦　郷　康　平・黑　川　裕　介

川　上　浩　介・長　尾　弘　子

徳　田　諭　道・川　越　秀　洋

牟　田　　満　・大　藏　尚　文

**２. リステリアによる胎内感染の1例**

北九州市立医療センター　　　　　　　　　　〇井ノ又　裕　介・藤　原　ありさ

　片　山　由　大・村　上　真　友

　青　山　瑶　子・魚　住　友　信

　中　野　章　子・北　村　知恵子

　竹　内　正　久・尼　田　　覚

同　総合周産期母子医療センター　　　　　　　髙　島　　健

**３. 肥大型心筋症合併双胎妊娠の一例**

JCHO九州病院　産婦人科　　　　　　　　　　○愛　甲　悠希代・川　上　剛　史

村　上　孟　司・尾　﨑　美　華

桑　原　正　裕・西　村　和　泉

河　野　善　明・衛　藤　貴　子

中　原　博　正

**４. 心房期外収縮との鑑別が困難であった心室期外収縮を伴う胎児先天性心室憩室の一例**

福岡市立こども病院　周産期センター産科　　○北　代　祐　三・嘉　村　駿　佑

道　脇　理　恵・太　崎　友紀子

住　江　正　大・中　並　尚　幸

月　森　清　巳

**第４群）１５：３０～１６：１５**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　座長：衛藤　貴子（JCHO九州病院）

**1. 家族歴よりLynch症候群を疑い、遺伝学的検査を行った子宮体癌の一例**

国立病院機構小倉医療センター　　　　　　　○小　野　結美佳・黑　川　裕　介

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　藤　川　梨　恵・北　川　麻里江

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　河　村　京　子・元　島　成　信

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　熊　谷　晴　介・川　越　秀　洋

　牟　田　　満　・大　藏　尚　文

**２. 子宮頸癌Ⅱa期に対する放射線治療の6年後に子宮体部癌肉腫を発症した1例**

JCHO九州病院　産婦人科　　　　　　　　　　○村　上　孟　司・衞　藤　貴　子

尾　崎　美　華・桑　原　正　裕

愛　甲　悠希代・西　村　和　泉

河　野　善　明・川　上　剛　史

中　原　博　正

**３. 当院における腹腔鏡下子宮体癌手術34症例の検討**

国立病院機構　九州がんセンター　婦人科　　○赤　澤　宗　俊・有　吉　和　也

前之原　章　司・富　田　友　衣

北　出　尚　子・長　山　利　奈

岡　留　雅　夫・齋　藤　俊　章

**４. 急激な進行を認めたAlveolar type Rhabdomyosarcomaを主成分とする卵巣Carcinosarcomaの1例**

北九州市立医療センター　　　　　　　　　　〇片　山　由　大・魚　住　友　信

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　井ノ又　裕　介・村　上　真　友

青　山　瑶　子・中　野　章　子

北　村　知恵子・竹　内　正　久

藤　原　ありさ・尼　田　　覚

同　総合周産期母子医療センター　　　　　　　髙島　健

**５. 再発を来した卵巣粘液性境界悪性腫瘍ⅠA期の1例**

九州大学　産婦人科　　　　　　　　　　　　○田　中　大　智・大　神　達　寛

貴　島　雅　子・小　玉　敬　亮

山　口　真一郎・八　木　裕　史

安　永　昌　史・小野山　一　郎

兼　城　英　輔・奥　川　　馨

園　田　顕　三・加　藤　聖　子

**第５群）１６：１６～１６：５２**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　座長：川上　浩介（小倉医療センター）

**１. ARTによる妊娠における染色体異常は自然妊娠と差が無いのか？**

産婦人科まつやまクリニック　　　　　　　　○松　山　敏　剛

**２. 出生前診断した鎖骨頭蓋異形成症（Cleidocranial Dysplasia）の一例**

久留米大学　総合周産期母子医療センター　　〇立　花　　崇　・上　妻　友　隆

　　朴　　　鐘　明・宗　　　邦　夫

武　藤　　愛　・宮　原　通　夫

堀之内　崇　士・品　川　貴　章

吉　里　俊　幸・牛　嶋　公　生

**３. 出生前遺伝学的検査で染色体異常を認め妊娠を継続した2症例**

福岡赤十字病院　　　　　　　　　　　　　　○嶋　田　幸　世・遠　城　幸　子

泉　　　りりこ・愛　甲　　碧

平　川　真梨子・吉　田　紘　子

和　田　智　子・一　戸　晶　元

西　田　　眞

九州大学病院小児科九大病院臨床遺伝医療部　　石　井　加奈子

同　産科婦人科

九州医療センター産科・婦人科・臨床研究センター　小　川　昌　宣

**４．Campylobacterによる感染流産が疑われた一例**

産業医科大学　産婦人科　　　　　　　　　　○柴　原　真　美・稲　垣　博　英

榊　原　　優　・遠　山　篤　史

柴　田　英　治・蜂須賀　　徹

同　総合周産期母子医療センター　　　　　　　森　　　博　士・荒　牧　　聡

**◆北九州国際会議場周辺地図◆**

　

＊車をご利用の場合

　　　会場近くには有料の駐車場がございますが、駐車スペースには限りがありますので、

　　　できるだけ公共交通機関をご利用いただけますようにお願い致します。